

渡辺よしてる

紅梅小・赤塚第三中出身! 地元生まれ、地元育ち!!

令和2年板橋区議会 第3回定例会 区政に関する 一般質問をしました!

質問 **仮称** 板橋区子ども家庭総合支援センター児童相談所開設について 【①基本方針、目標 ②東京都との連携 ③準備など】

2016年(平成28年)6月に公布された「児童福祉法等の一部を改正する法律」の施行により、特別区も政令による指定を受け、児童相談所の設置が可能となりました。

総割り行政ではなく多くの分野や業務を担い横断的な組織が必要であると考えます。児童相談所は子どもの問題対応の中核的役割を担うことは間違いません。基本的な取り組み方針について質問いたします。

基礎自治体である板橋区が、(仮称)板橋区子ども家庭総合支援センターを設置することでどのような効果が期待できるのでしょうか。また、子どもの成長を切れ目なく支援する取組として基本方針、目標とする姿や視点、施設設備の考え方についてお聞かせください。子どもたちの最善の利益を保証するためには、東京都と連携、協力し、増加傾向にある児童虐待をなくしていくなければなりません。児童相談所の設置・運営では、東京都から人的支援や財政支援が必要であると考えますが、現状における課題があればお聞かせください。児相関連の最後の質問となります。(仮称)板橋区子ども総合支援センター設置に向けて現在の準備状況や進歩についてお聞かせください。



坂本区長回答

【設置することによる効果について】

区が児童相談所を設置し、児童相談体制を一元的かつ総合的に担うことの意義は大きいものと考えます。身近な地域で子育て支援、虐待対応、非行児童対応、障がい児支援などに、切れも目ない一貫した、迅速かつ丁寧な対応を行うことが可能となるものと考えております。

【基本方針や目標とする姿について】

全ての子どもの健やかな生育を切れ目なく支援する子ども、家庭、地域の子育て機能の総合支援拠点であると示しております。また、施設整備の考え方は、子どもや来所者の安心・安全への配慮、明るく温かみのある環境の整備、ユニバーサルデザイン、環境や周辺地域への配慮などがあります。

【東京都との連携、準備に関連した、人的支援について】

東京都から、高度な相談対応に関する技術的支援は行うが、人的支援は行わない方向であるとの回答が示されました。現在、引き続きの相手方である東京都北児童相談所と令和3年度以降にどのような職員体制で業務を引き継いでいくのか協議を始めたところであります。

【財政支援について】

令和4年度は、再協議の際は改めて適正な配分割合への引き上げを強く求めていきたいと考えております。

【現在の準備状況について】

7月より、(仮称)板橋区子ども家庭総合支援センターの建設工事に着手しておりまして、令和4年4月に子ども家庭支援センターの機能を、7月に児童相談所の機能を開始する予定であります。正規職員は120名程度になる見込みであり、これまで44名の職員を東京都や近隣自治体の児童相談所などに派遣し、開設に向けて知見を深めているところであります。

引き続き人材の確保・育成に努めながら、今後予定されている東京都との確認作業に向けて、組織・人員体制や業務運営方法などの詳細について検討していく考えであります。

渡辺よしてる
質問

保育園民営化について【①意義 ②在園児の転園 ③進め方】

共働き世帯の増加や働き方の変化などにより、子育て環境の維持や向上はより需要が高まっています。子どもたちや保護者、働く保育士や臨時職員の負担が最小限となるよう行政は支援を行っていくべきです。

ニーズでは延長保育、一時保育、病後児保育、待機児童の解消、食物アレルギーへの対応、障がい児保育の拡充、児童虐待の予防、地域における育児相談・支援など様々な保育需要が存在しております。「子ども未来応援宣言2025」では「安心して妊娠・出産・子育てができるまち いたばし」として教育・保育事業の推進、教育保育の質の向上とあります。保育園の民営化に対し質の低下など不安を覚える保護者が居るのは事実です。そこで以下、質問いたします。

本区での保育園の掲げる民営化の意義をお聞かせください。また、今後の公立園の民営化で在園児が卒園を迎える前に民営化が決まり転園を余儀なくされることがあるのか。最後に民営化の進め方について保育の質の担保など、どの様な事を留意し進めていくのか。本区の見解をお聞かせください。



坂本区長
回答

区長の回答

【保育園民営化について、その意義について】

民営化の意義は、民間活力を活かした施設の建替えと独自のノウハウによる保育園運営により、快適でよりよい保育環境の確保を目指すことにあります。また、施設の建設費及び運営費等、区の財政負担の軽減を図りながら、保育施設を推進できることが挙げられています。

【在園児の転園について】

個別計画の公表から、原則として4年目に民営化することとしているため、個別計画公表時にゼロ歳または1歳の在園児は卒園前に民営化される計算であります。民営化に当たりましては、区が近隣の代替地を確保すること等により、在園児の保育環境が急激に変更されることのないように配慮して進めていきたいと考えています。在園児が民営化後も引き続き通園できることが望ましいところですが、保護者が転園を希望する場合においては、可能な限り意向に沿って配慮してまいりたいと考えています。

【進め方について】

保護者が委員として参加する選定組織を設置し、公立保育所の保育水準を満たす運営事業者をプロポーザル方式によって選定するものであります。事業者決定後、民営化までに2年間にわたる引継ぎ期間を確保し、移管前4か月間の合同保育を実施して、移管先事業者へ保育の実務を継承する考えであります。移管後も2年間にわたって保護者、事業者、区の3者協議会監査開催するとともに、問題が生じた場合においては、区が解決のために努力をするなど、円滑な移管に努めているところであります。

「いたばし区議会だより」配布場所

朝日・産経・東京・日本経済・毎日・読売の各新聞に折り込み配布しています。また、区の施設や区内各駅、病院、コンビニなどでも配布しています。ぜひ、ご利用してください。

●お問い合わせ：区議会事務局調査係 ☎ 3579-2704

いたばし区議会だよりをスマホで【無料】

各自治体の広報誌を閲覧できる無料アプリ「マチイロ」でもご覧いただけます。スマートフォン、タブレットなどで、いつでも手軽に区議会だよりを読むことができます。



渡辺よしてるプロフィール

◇稚竹幼稚園 ◇志村第五小学校 ◇紅梅小学校 ◇赤塚第三中学校

◇都立北野高等学校 ◇専修大学法学部法律学科 中退

◇菅直人事務所 学生インターン ◇衆議院議員 秘書 ◇料理人(板前) ◇専業主夫

◇2019年(平成31年) 板橋区議会議員選挙で初当選

◆妻と娘の3人暮らし ◆1987年(昭和62年)10月16日 生



@yoshiteru62



@yoshiteru62



OFFICE_YOSHITERU_WATANABE



LINE@ 友達募集中!



公式
サイト

<http://www.yoshiteru.jp/>